

No. 2412 七面山、櫛形山、入笠山（行き先変更）

日 時 2014年5月1日（木）～4日（日）

参加者 尾崎 嶋原（記）

5/1（木）家を20時に出発し尾崎家に寄り茨木IC一名神一新名神一新東名、新清水IC
-R52-K37-神力坊駐車場に2時頃着き 睡眠用酒を飲みテント泊

5/2（金）明るくなるのが早いので自然に目が覚める（年のせいもある） 各自で行動
食をとり出発する 天気も良く順調に進む 途中の見
晴らしから平家の落人が住んだような集落が眺められ
た 七面山敬慎院へは3時間10分程登りのみの過酷
な道りである 敬慎院からの眺めは富士山が近くに
見えるが下の方は雲に隠れて全体が見えない これよ
り1時間弱で七面山山頂に着くが 日陰や北面には残
雪が有り歩きにくい 山頂は檜系の木に覆われ見晴ら
しは利かない これでは200名山の名がすたる 七
面山山頂に登ったのは我々と一人のみで 98%は敬
慎院までの信仰者のようだ

下りは早く下りれたが標高差1450mも有り以外と
しんどい山行でした

白糸の滝を見てから 次の目的地櫛形山北尾根見晴らし台へ移動しテント泊

5/3（土）ここは標高1330mと高く ご来光の写真を撮る人の声で目が覚める
甲府盆地が見渡せ夜景が絶景である又富士山も見えるビューポイントである
市内から1時間以上もかかるのにアベックと何組かの若者が夜中に来ていた
昨日と同じ時間の出発となる 途中コバイケイソウの葉っぱを見ながら1時
間10分でアヤマ平に着く 未だ草花の気配はなく枯
草のみである

動物除けと自然を守る為 広範囲に金網のフェンスが
張られていた 残雪の所為もあり途中から道が分から
なくなるが 勘ピュータで目的の山裸山に出る
裸山からの眺めは 地蔵岳、甲斐駒ヶ岳、南アルプス
全山が見渡せる

櫛形山へは35分程で着くが ここからの眺めは富士
山のみであるが絶景である 帰りは尾根道を歩くが
所々で富士山が綺麗に見えるポイントがある
又もみじ平を経由するとゆるやかな散歩道である
次の目的地 沢入に移動しテント泊



（敬慎院）



（櫛形山からの富士山）

5 / 4 (日) 昨日と同じ時間の出発となる 40分余りで入笠湿原に着く 小さいミズバショウが咲いている ここも金網のフェンスに囲まれている北向きの雪の登りを終えると入笠山山頂である 360度の眺めで何も遮る物



がない 天気は快晴 東に八ヶ岳、甲武信岳、金峰山、奥秩父、富士山、鳳凰三山、甲斐駒ヶ岳、鋸岳、間ノ岳、仙丈ヶ岳、恵那山、中央アルプス、御嶽山、乗鞍岳、穂高連峰、後立山連山、諏訪湖、美ヶ原、蓼科山の360度のすばらしい展望の入笠山でした 次回はスノーシューで登りたい山です



(入笠山から甲斐駒ヶ岳)

入浴後 時間に余裕があるので栗東まで一般道をゆっくり走りました

<参考タイム>

- 5 / 1 家20時-尾崎家-名神茨木 IC-新東名、新清水 IC-R52-K37-2時 神力坊でテント泊
- 5 / 2 神力坊7:17-9:55 敬慎院-10:48 七面山 11:19-11:48 敬慎院-13:43 神力坊 車で楡形山北尾根の見晴らし台へ移動しテント泊
- 5 / 3 見晴らし台6:45-7:55 アヤマメ平 8:11-8:33 裸山 8:39-9:15 楡形山 9:40-10:23 アヤマメ平-11:55 見晴らし台-15:35 車で沢入へ移動しテント泊
- 5 / 4 沢入6:45-7:27 入笠湿原 7:36-8:10 入笠山 8:41-9:45 沢入
入笠山下の ゆーとろん入浴後 伊奈谷-木曾谷の一般道を走り 栗東 IC-21 時頃帰宅